

2009年度オベイド基金によるUNFPA インターンシップ生募集

1. オベイド基金インターンシップの目的

2004年度に神戸三田キャンパス・総合政策学部創設10周年記念および関西学院大学国連月間として、国連人口基金（UNFPA）事務局長トラヤ・アーメド・オベイド氏を招き、記念特別講演会が開催されました。その講演会を記念してオベイド氏のご寄附を基に、国連人口基金（UNFPA）東京事務所に本学部・研究科生のインターンシップ実施に関わる経費を用途としたオベイド基金が創設され、同年度よりその基金を元にUNFPA東京事務所でインターンシップが実施されています。2009年度も以下の要領でインターンシップが実施されます。国際機関に関心のある学生は奮って応募してください。

2. 実施日時

10月24日の「国連デー」をはさむ前後1週間程度〈予定〉

3. インターンシップ内容

- ・「国連デー」イベント準備・運營業務
- ・国連人口基金東京事務所での作業（リサーチ、翻訳、データ入力、書類作成など）

4. 募集人数

3名（定員に満たない場合は中止）

5. 応募対象

総合政策学部3年生以上、及び総合政策研究科生で以下の要件に該当する者

- ・国際機関に興味があること
- ・全ての研修日程に参加できること
- ・英語での作業が可能であること
- ・Microsoft Office 操作に習熟していること

6. 応募方法

志望理由書（書式自由、A4用紙1枚で両面可、英文）を作成の上、総合政策学部事務室へ提出のこと
提出期間：4月1日（水）～4月21日（火）16：50

7. 選考方法

日本語による面接

6月10日（水）10：30～ 各10分程度（予定）

8. 採用者決定

6月11日（木）10：00 掲示板とパブリックフォルダにより採用者発表

9. その他

- ・オベイド基金より、宿泊費・交通費など一人5万円を補助します。
- ・インターンシップ実施期間中の授業欠席については、学部より授業担当教員へ配慮の依頼を行います。
- ・採用者には事前課題が課せられます（提出期限厳守）。
- ・学部生の単位の認定については、インターンシップ終了後に総合政策学部事務室に提出された「インターンシップ報告書」と「単位認定願」を判断材料として、「オフキャンパス実習」として1単位を認定します。ただし、大学院生の単位認定はありません。
- ・採用者決定後の諸連絡は基本的にメールで行います。

以上